

# “シャキッ”と新聞

今月の“シャキッ”とする週間  
6/19(火)～6/22(金)

2012.6.15

西中PTA執行部 発行  
責任者 高橋 敦志

新学年がスタートしてから、子どもたちはいろいろな行事（林間学校、トライやる・ウィーク、修学旅行など）を通し、少しずつではありますが確実に成長している様子が見受けられます。思春期という難しい時期ではありますが、家庭での会話を大切に子どもたちの“育ち”を見守りたいものです。

さて、私たち西中PTAも24年度の活動がスタートし、一ヶ月が過ぎました。子どもたちに負けないよう前進するために、具体的に実践していきたい事を5つの活動方針として提案し、PTA総会で承認いただきました。ここで改めて紹介させていただきますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 平成24年度 西中学校PTA活動方針

- 1 あいさつから始めましょう。  
気持ちのよい挨拶で、心を通わせましょう。
- 2 日々のコミュニケーションを大切にしましょう。  
お互いを理解し、思いやりの心を持ちましょう。
- 3 PTA活動に参加しましょう。  
すべての保護者・教職員が会員としての自覚を持ち、進んでPTA活動に参加しましょう。
- 4 地域との関わりを大切にしましょう。  
地域活動に参加し、地域との連携をはかり、子どもたちを見守りましょう。
- 5 感謝する心を持ちましょう。  
身の回りのすべてのことに、感謝する心を持ちましょう。

  
PTA活動に参加しましょう

“シャキッ”とする週間での「朝のあいさつ運動」は、西中学校PTA活動方針の取り組みにもあたります。

執行部と各部が中心になって活動していく予定ですが、会員の皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。活動時間中、5分でも結構です。子どもたちが登校してくる姿を正門付近で見てください。

新しい発見があるかもしれませんよ！

朝のあいさつ運動 各部担当表  
(活動時間 AM8:10～AM8:30)

6月	19日～22日	保健体育部①
7月	17日～20日	保健体育部②
9月	18日～21日	地区活動部①
10月	15日～19日	地区活動部②
11月	19日～22日	広報部
12月	17日～21日	福祉教養部
1月	21日～25日	3学年
2月	18日～22日	2学年
3月	18日～22日	1学年



## オープンスクール

時間 8:15~16:00

- 13:30~14:15 進路説明会(体育館)  
15:00~15:45 学級懇談会(各教室)  
16:00~ 部活動懇談会(体育館)・部活動見学



### 《お願い》

- ・ 来校の際は受付(事務室前)で、記帳してください。
- ・ 体育館にあがられる場合には、スリッパをご持参ください。
- ・ 生徒のいない教室や部屋への立ち入りは、ご遠慮ください。
- ・ 時間割、教室は当日受付で配布いたします。

## ベルマーク運動にご協力お願いします

### 《回収方法》

西中PTAでは、ベルマーク及び使用済みインクカートリッジ(キヤノン・エプソン・ブラザー)の回収を行っています。

回収箱は事務室前カウンターに置いてあります。また“シャキッ”とする週間では、朝のあいさつ運動の時間中、執行部が正門付近で回収箱を持っています。ベルマークやインクカートリッジは子どもたちに持たせていただいても、保護者の方が来校された際にお持ちいただいても結構です。

子どもたちに還元出来ればとの思いで、先生方や地域の方々にもご協力いただいております。よろしくお願いします。



## 会長のひとりごと

日々、太陽の陽射しが強くなり、天気予報では最高気温が30度、そして今年もまた梅雨の季節がやってきました。毎日の空模様に意識が高まる時期でもあります。

空への意識が高まると言えば、今年世紀の天体ショーの年です。5月21日の金環日食、6月4日の部分月食、そして6月6日の金星の太陽面通過と、多くの方が世紀のスペクタクルショーを観たことだと思います。西中学校の子どもたちも科学研究部員が中心となり校庭で観測会を開きました。さらに、その様子が、ケーブルテレビで放送されたり、読売新聞の阪神面に掲載されるなど西中生の研究熱心さを取り上げてもらえたことは、非常に誇らしいことでもありました。

今年天体ショーは何百年に一度といった出来事らしく、一生に一度、目の当たりにできるかどうか、そんな奇跡的な一瞬を子どもたちと経験できたことは素晴らしいことだと感じました。星の光は何億光年もかけて地球に到達すると言われていています。宇宙空間の時間に比べたら、人の一生なんてほんの一瞬なのかもしれません。その中の中学校生活の三年間は、さらにほんの一瞬なのかも知れません。そんな一瞬を大切に、子どもたちと共に、星に負けないくらいの輝きを追い求めてもいいのではないのでしょうか。